

大阪市胃がん検診(胃内視鏡検査) 内視鏡画像評価報告書

参考資料 6

胃内視鏡検査では、病変を正しく拾い上げるため、網羅性の高い画像が要求されます。そのため、画像について定期的に点検調査を行い、各検診機関にフィードバックさせていただきます。改善の必要がある項目についてはご検討いただき、必要があれば、健康づくり課(06-6208-9943)へご相談ください。

1. 画像の網羅性

満足しうる 多少改善の余地あり かなり改善の余地あり 大幅に改善の余地あり

改善を要する部位(「満足しうる」以外の時に☑チェック)

- 食道 ⇒ 上部 中部 下部
 噴門部 ⇒ 前壁 後壁 小彎 大彎
 穹窿部
 胃体上部 ⇒ 前壁 後壁 小彎 大彎
 胃体中部 ⇒ 前壁 後壁 小彎 大彎
 胃体下部 ⇒ 前壁 後壁 小彎 大彎
 胃角部 ⇒ 前壁 後壁 小彎 大彎
 前庭部 ⇒ 前壁 後壁 小彎 大彎
 幽門部
 球部
 十二指腸下降部(脚) : 観察は必須ではない

2. 画像の条件

満足しうる 多少改善の余地あり かなり改善の余地あり 大幅に改善の余地あり

改善を要する点(「満足しうる」以外の時に☑チェック)

- 色調 ⇒ 赤みが強い 黄色みが強い 青みが強い
 露出 ⇒ オーバー気味 アンダー気味
 レンズ面ののっかり ⇒ 目立つ 多少目立つ
 ぶれ・ピントのずれ ⇒ 目立つ 多少目立つ

3. 内視鏡操作による物理的粘膜損傷の程度

満足しうる 多少改善の余地あり かなり改善の余地あり 大幅に改善の余地あり

改善を要する点(「満足しうる」以外の時に☑チェック)

- 内視鏡の接触や吸引による出血・発赤などの変化 ⇒ 目立つ 多少目立つ

4. 空気量

ちょうど良い 多い 多少少ない かなり少ない

5. 画像のコマ数

ちょうど良い かなり多い 多少多い 多少少ない

6. 前処置

満足しうる 多少改善の余地あり かなり改善の余地あり 大幅に改善の余地あり

改善を要する点(「満足しうる」以外の時に☑チェック)

- 粘液・内服液などの粘膜への付着 ⇒ 目立つ 多少目立つ
 食物残渣 ⇒ 目立つ 多少目立つ

7. その他(その他気づいた点を記入)

総合評価

- 満足しうる
 もう少し改善すると「満足しうる」域に達する
 かなり改善しないと「満足しうる」域に達しない
 複数の委員で検討した結果、上記理由で、検診に足る画像ではないとの結論に達する

